

筑後川水系寒水川 広域河川改修事業

事業目的

○流下能力不足による浸水被害が発生

平成2年7月洪水

浸水戸数 454戸

農地浸水面積 720ha

○浸水被害の軽減を図る

- ・流路是正、狭窄部解消、放水路を実施
- ・治水安全度の向上を図る

計画流量 $160\text{m}^3/\text{s}$

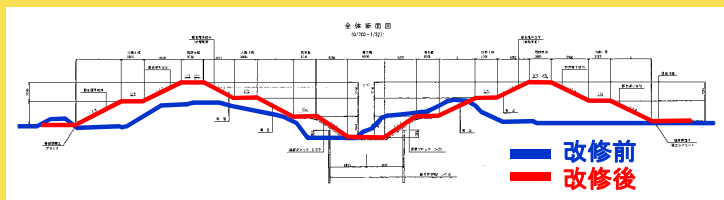
計画治水安全度 1/50

寒水川広域河川改修事業 着手年:昭和54年度 事業地:みやき町



○事業概要

- ・全体事業費 15,100百万円
- ・事業期間 S54~H35
- ・改修延長 7,575m
- ・計画流量 160m³/s
- ・計画治水安全度 1/50
- ・掘削・築堤・護岸、
橋梁15基、堰13基
排水機場1基
- ・費用対効果 3.9



寒水川 航空写真

○事業進捗状況

【寒水川】

- ・排水機場がH10に完成した。
これまで筑後川へパイパスでつなぐ放水路を整備し、H22年6月に通水している。
現在、西尾橋(北茂安三田川線)下流の改修を行い、西尾橋架け替えにあたっての道路拡幅事業との調整を行っている。

【通瀬川】

- ・通瀬橋(北茂安三田川線)下流まで、河床掘削を残し、概成している。

・H24年度末進捗率
76%(事業費ベース)

・年平均進捗率 2.2%

— 完了区間
— 未完了区間



費用対効果 B/C

総費用額C: 治水施設の整備及び施設完成後50年間の維持管理に要する総費用

総便益額B: 治水施設整備によってもたらされる施設完成後50年までの総便益額 (被害軽減額)

(総費用額C及び総便益額Bをそれぞれ現在価値化し比較する)

総費用C: 25,736百万円

総便益B: 99,575百万円

《内訳》

- ・一般資産被害(家屋、家庭用品、事業所資産、農漁家資産) 35,419百万円
- ・農作物被害(水稻、畑作物) 684百万円
- ・公共土木施設等災害被害(道路、橋梁、農地等) 59,999百万円
- ・間接被害(事業所の営業停止被害、応急対策被害等) 3,398百万円
- ・残存価値 75百万円

※ 費用対効果

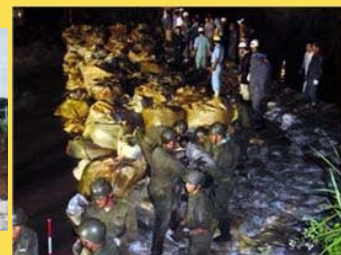
$$B/C = 99,575 / 25,736 = \underline{3.9}$$

平成13年7月(梅雨前線豪雨) 寒水川



平成13年7月11日～12日
(梅雨前線豪雨)
連続雨量247mm
最大日雨量211mm
時間最大雨量50mm
【山田雨量観測所】

浸水家屋 6戸
農地浸水面積 59ha



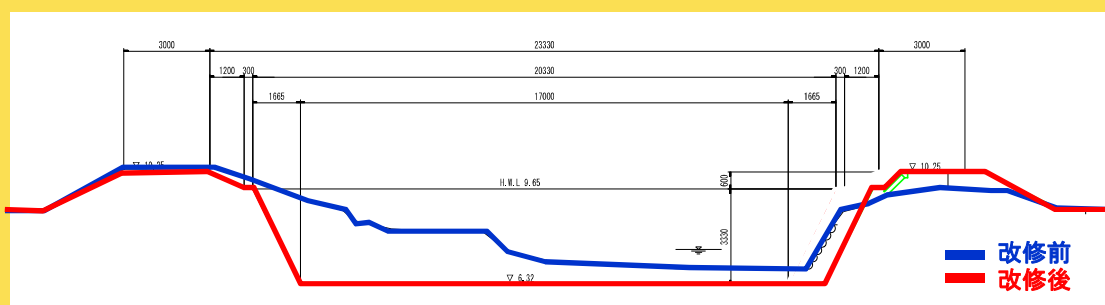
上流部未改修区間状況



西尾橋(北茂安三田川線)



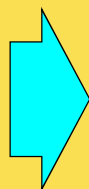
大井手堰(※西尾橋上流区間)



完了区間状況 (下流部(放水路区間))



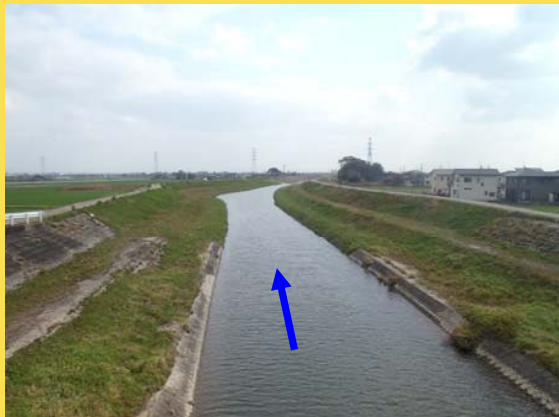
施工状況(放水路区間)
(※H19~H20)



低水路



完了区間状況（西尾橋下流区間）

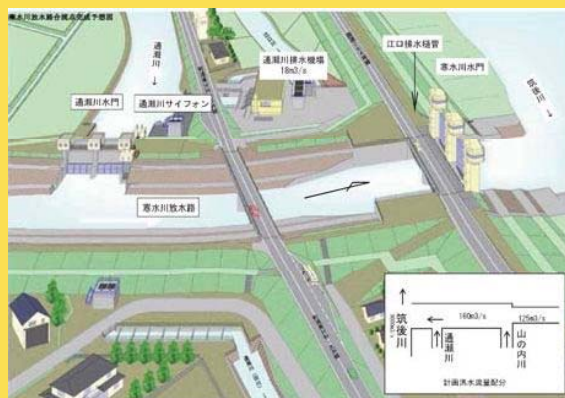


1号橋下流区間
 ※護岸に覆土し、植生の拡幅を図った



土井手堰上流区間
 ※左岸側の木を残す計画とした

事業効果



山田雨量観測所	時間雨量	24時間雨量
H13.7	50mm	211mm
H22.7	51mm	267mm

H13.7洪水
 浸水面積 59ha
 床下浸水 6戸
 (寒水川本川で破堤)



H22.7洪水
 浸水被害なし

今後の寒水川広域河川改修 事業の継続について

☆河川改修の効果☆

①治水安全度の向上

②平成2年7月洪水による

浸水被害 454戸の軽減

農地浸水面積 720haの軽減

③地域住民の安心・安全の確保

☆今後の事業展開☆

・事業を継続し、早期完成を図りたい